

間違いやすい箇所や解答のポイントを指摘します。

(1) When we had lunch in my classroom, Bob and I had words about another helping. It was a tiny thing, but he was very angry. So, I didn't feel like apologizing to him for it. (35 words)

feel like -ing で「～する気がする」  
 ※ 「だから彼に謝る気にはなれなかった、いつに付けたらいい」  
 but の前後を逆にする必要がありません。  
 (「彼はとても怒っていたが、それは些末なことだった」→「だから～」)

you should have words with him again. If you wasn't willing to apologize, there is no use apologizing.

He said that quarreling twice would our relationship better. twice quarrels will make them better relationship.

He told me to show him my real feelings. (30 words)  
 honest feeling は ×  
 real feelings ○  
 honest opinion ○

採点者からのコメント  
 (1) 文と文の論理的なつながりを確認しよう。apologizing は何もしない！  
 (2) 全体を間接話法にすること！ それに合わせて、代名詞も変えることに注意！  
 内容的には、「だから鬼子へのアドバイスとして、適切でしょうか？」

that Japanese high school students able to have a choice of Asian such as Chinese or Korea as foreign

reason. First, today reasons of America is the most. Asian countries are it is useful for young instead of English. geographically are nearer than those North America. So we cost it doesn't take us so much schools think Japanese high school have a choice of Asian language subject.

(1) 点数 4 / 10

(2) 点数 6 / 10

合計 10 / 20

採点者印

- <文法・語彙>
- ① スペリングミス
  - ② 個々の言語を表す language は可算名詞のため、形容詞が正しいとしても無冠詞単数では不可。
  - ③ 言語を表す場合は Korean を用いる。
  - ④ ②と同様、subject は可算名詞なので、無冠詞単数では不可。
  - ⑤ a few は修飾されているので複数形にする。
  - ⑥ これは形容詞。これは「経済」を表す名詞が適切。
  - ⑦ 一語で表す。
  - ⑧ 何の「近い」のかを明確にすべき。これは「地理的に」を表す geographically を入れる。
  - ⑨ those の指すものが不明。「ヨーロッパや北米の国々」とすればよいので、the countries of Europe or North America とすればよい。
  - ⑩ このコンマは不要。
  - ⑪ 「お金」がかかる場合は cost を用いる。
  - ⑫ 日本の複数文の高校を指していると思われるので、複数形にする。
  - ⑬ 生徒は複数形にするはず。

<内容・構成> B+ 24/30  
 賛成の立場が明確で、1つめの理由は妥当なものかとめられている。2つめの理由の、「行くのにあまりお金がかからないから」というのは、アジアの言語を学ぶ理由として論理的ではない。アジアの国は行きやすく、交流の機会も多いので、アジアの言語を学ぶのは立派な理由で、より説明を加えるとよい。

(※解答欄は裏面に続きます。)

重要部分を過不足なく添削。間違いの指摘にとどまらず、考え方のプロセスまで個別にしっかり指導します。

一人ひとりの学力に応じたコメントで今後の学習法をアドバイスします。